

宮城県立都市公園 加瀬沼公園 来園者の安全を守る「虫ケアステーション」を宮城県初設置

アース製薬は、宮城県との包括連携協定（2022年2月28日締結）に基づき、安心・安全で健康な暮らしに関することなど5分野にわたる連携活動を推進しています。

その取り組みの一環として、宮城県では初めてとなる虫媒介感染症予防の啓発ブース「虫ケアステーション」を利府町にある「加瀬沼公園」管理事務所（多目的室内）に設置しました（4月1日～）。

この「虫ケアステーション」では、蚊やマダニなどによる虫媒介感染症のリスクや予防策を紹介。虫よけ剤を試しながら正しい塗り方を体験できるほか、害虫の生態や被害症例を解説したパネルも展示しています。

当社は今後も宮城県と密に連携し、専門的な知見を活かした啓発活動を通じて、県民の皆様の安心・安全な暮らしの実現に寄与していきます。

